

お客様へ

- 施工は必ず専門業者へ依頼してください。
- 本取扱説明書は、大切に保管しておいてください。
- ご不明な点は、巻末に記載されている営業窓口へお問い合わせください。

施工業者様へ

- 施工前に本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

1.はじめにお読みください(正しく安全に使用いただくために)

本製品は、防火区画貫通部耐火措置工法部材です。それ以外の用途には使用しないでください。

■表示内容を無視して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分しています。



取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があります。



取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性があります。

■お使いになる人や他の人へ危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。



国土交通大臣認定書および(一財)日本消防設備安全センター認定書の仕様に基づき、正しく施工してください。
正しい施工を行わないと火災時に延焼のおそれがあります。
国土交通大臣認定書および(一財)日本消防設備安全センター認定書については、右記のQRを確認してください。

国土交通大臣認定書
(一財)日本消防設備安全センター認定書



作業時は、作業用手袋などを着用してください。

お願い

- ※下記が守られなかった場合、製品の想定する機能・性能が発揮されない可能性があります。
- 配管の種類やサイズによって巻き付け方が異なります。
(右記のQRより適用範囲概要を確認してください。)
 - 区画貫通部で配管などが動かないように近傍でしっかり固定してください。
 - 壁施工はIRTV-NK(壁専用)またはIRTV-NY(床・壁兼用)、床施工にはIRTV-NY(床・壁兼用)を使用してください。

適用範囲概要



2.セット明細(各部名称)

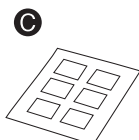
A



B



C



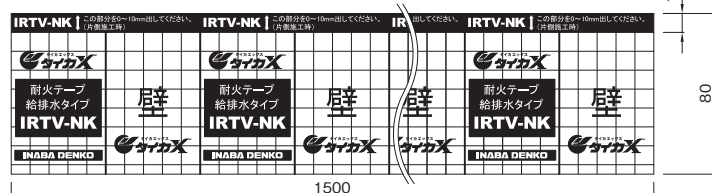
■ セット内容

記号	部品名	数量
A	耐火テープ 給排水タイプ	1
B	取扱説明書	1
C	国土交通大臣認定品表示シール	1シート(6枚)

3.製品仕様

IRTV-NK (壁専用)

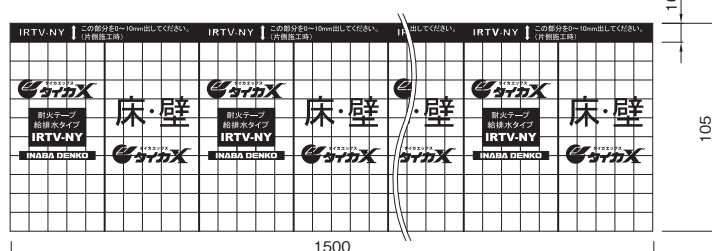
寸法図



単位: mm

IRTV-NY (床・壁兼用)

寸法図



単位: mm

《施工手順》

■ 壁（中空壁・片壁を除く）／床（中空床を除く）の場合

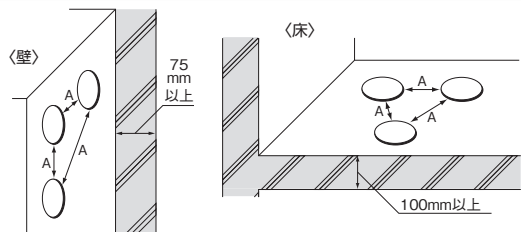
① 貫通開口部の設定

認定書・評定書を確認のうえ、配管サイズ、占積率などを考慮して貫通開口部（丸穴）を設けてください。

※ 消防共住区画評定における住戸と住戸間の貫通の場合

A=200mm以上

ただし、開口部の大きさが200mmを超える場合は、大きい方の円の直径と同じだけ離す必要があります。

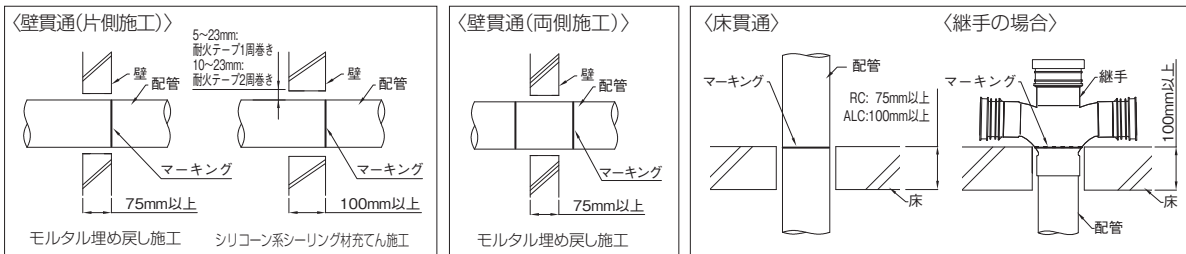


② 配管の設置

直管の場合：管を支持固定して開口面の位置から0～10mmの位置にマーキングしてください。両側施工（壁貫通）の場合は、耐火テープがそれぞれ壁内に45mm以上入るようにマーキングしてください。

設置条件などの詳細は認定書を確認してください。

継手の場合：仮置きし、床面に合わせて0～10mmの位置にマーキングしてください。

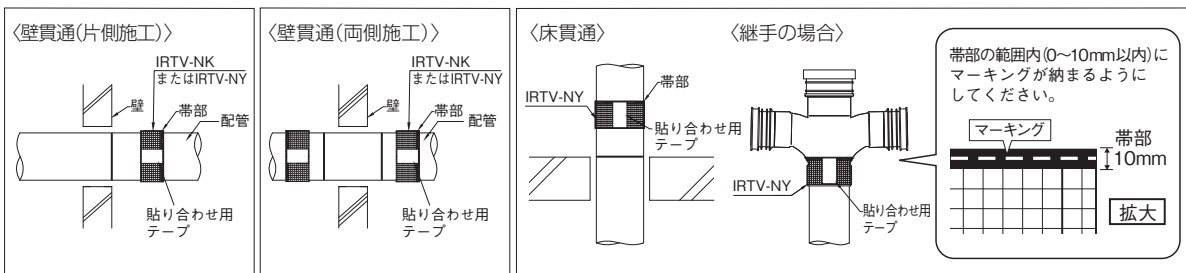


③ 耐火テープ給排水タイプ IRTV-NK、IRTV-NY（以下耐火テープと称す）の巻き付け

耐火テープの帯部が床面上または壁施工側となるように突き合わせまたはオーバーラップする長さで切断してから巻き付けてください。※耐火テープの巻き付け数は、適用範囲概要を参照してください。

耐火テープの端を貼り合わせ用テープ（例：養生テープ（PPまたはPE製））で固定してください。

継手の場合は、マーキング位置に耐火テープの帯部がくるように耐火テープを巻き付けてください。

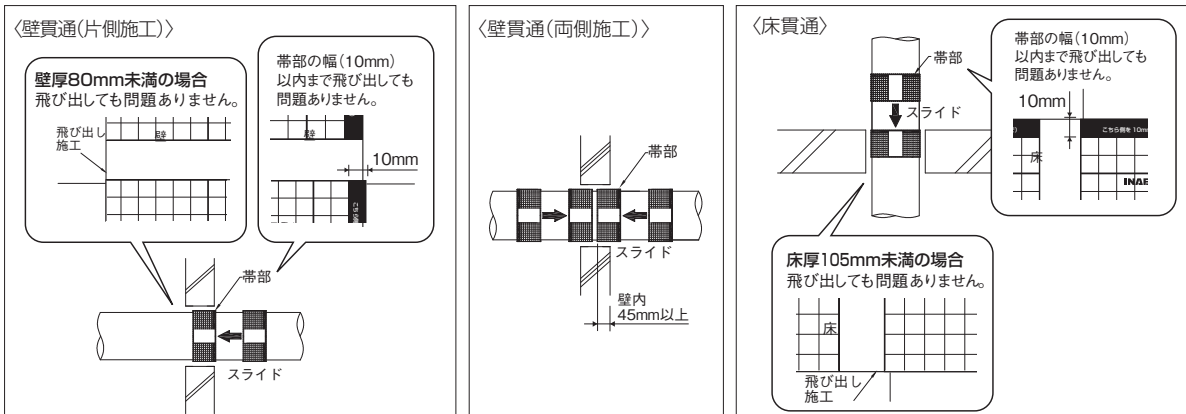


④ 耐火テープの位置決め・仮止め

直管の場合は、耐火テープの帯部がマーキング位置を目安に床面または壁面にくるようにスライドさせて設置し、必要に応じて養生テープなどで仮止めてください。なお、仮止めに使用したテープは施工後に取り外してください。

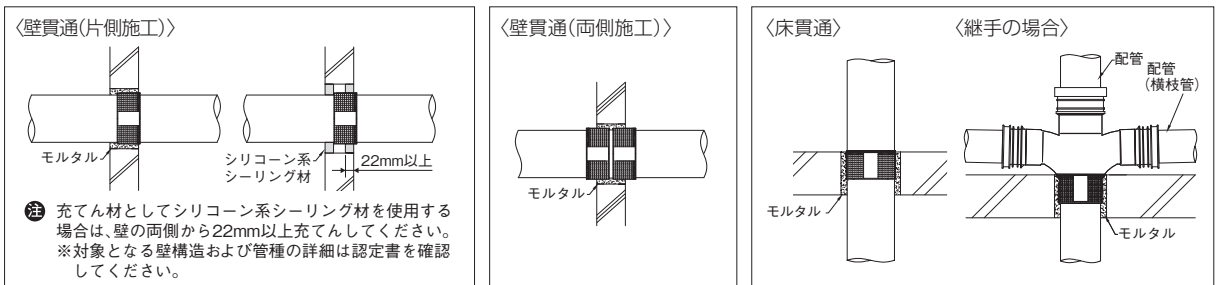
※ 帯部の幅（10mm）以内なら壁面または床面から飛び出しても問題ありません。また、床厚105mm未満、壁厚80mm未満は、反対側から耐火テープが飛び出しても問題ありません。

継手の場合は、位置決め、仮止めを施した後、設置してください。



⑤ 埋め戻し

貫通開口部と配管のすき間を充てん材(モルタル、シリコン系シーリング材)で埋め戻してください。



■ 中空壁・片壁・中空床の場合

① 貫通開口部の設定

認定書・評定書を確認のうえ、配管サイズ、占積率、貫通開口部と配管のクリアランスなどを考慮して貫通開口部(丸穴)を設けてください。

クリアランスは、硬質ポリ塩化ビニル管(以下、塩ビ管)200Aとポリブテン管100Aの場合は10~23mm、その他は5~23mmのすき間が開くように貫通開口部を設けてください。また、PS060WL-1168の認定を用いて施工する場合は、鋼製スリーブ(厚さ0.25mm以上)が必要です。

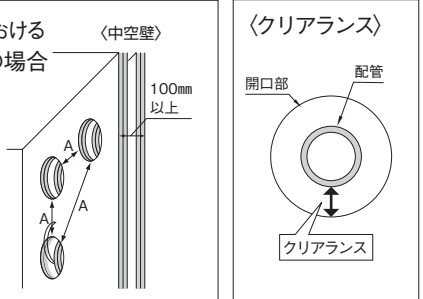
① 貫通開口部の設定

認定書・評定書を確認のうえ、配管サイズ、占積率、貫通開口部と配管のクリアランスなどを考慮して貫通開口部(丸穴)を設けてください。

ただし、開口部の大きさが200mmを超える場合は、大きい方の円の直径と同じだけ離す必要があります。

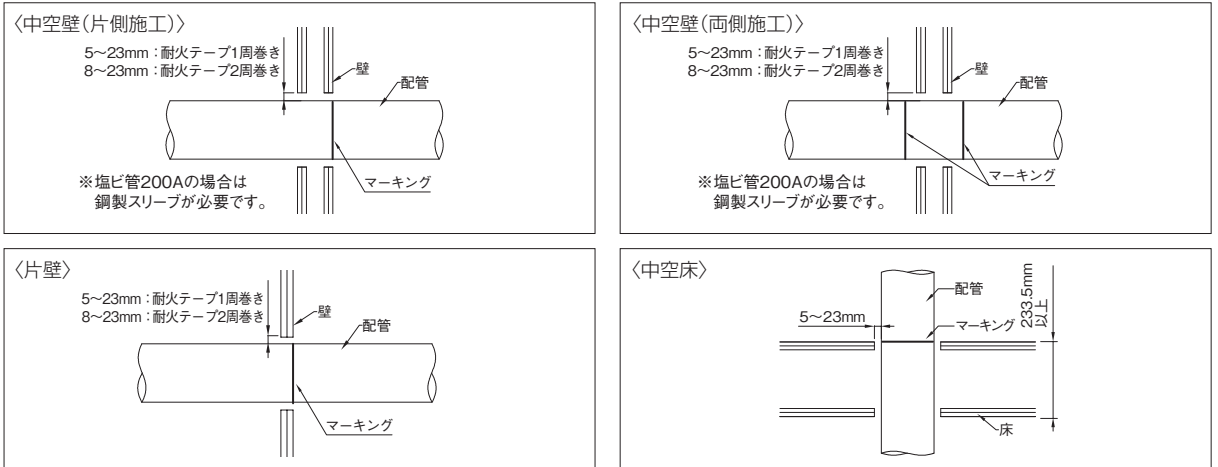
① 貫通開口部の設定

認定書・評定書を確認のうえ、配管サイズ、占積率、貫通開口部と配管のクリアランスなどを考慮して貫通開口部(丸穴)を設けてください。



② 配管の設置

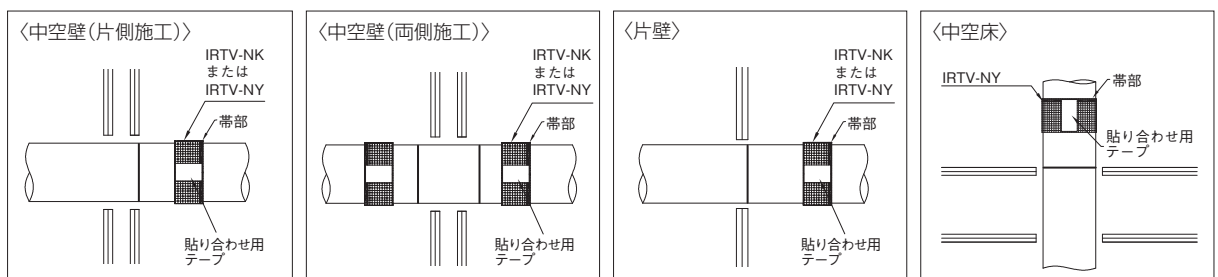
配管と貫通開口部のクリアランスを考慮して配管を設置し支持固定した後、開口面の位置から0~10mmの位置にマーキングしてください。両側施工の場合は、耐火テープがそれぞれ壁内に35mm以上入るようにマーキングしてください。設置条件などの詳細は認定書を確認してください。



③ 耐火テープ給排水タイプ IRTV-NK、IRTV-NY(以下耐火テープと称す)の巻き付け

耐火テープの帯部が床または壁施工側となるように突き合わせまたはオーバーラップする長さで切断してから巻き付けてください。※耐火テープの巻き付け数は、適用範囲概要を参照してください。

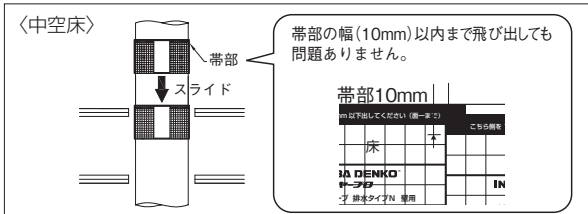
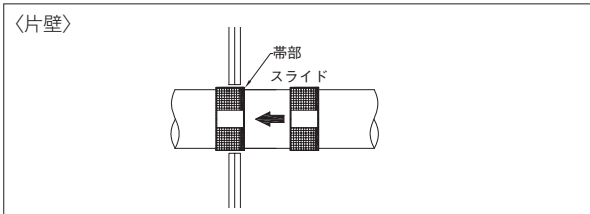
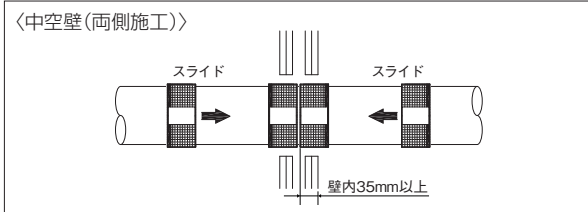
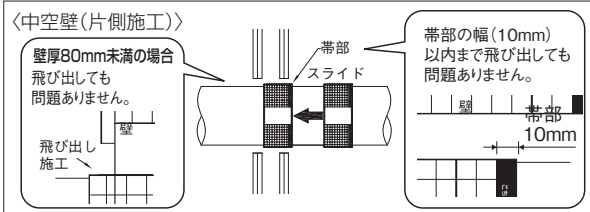
耐火テープの端を貼り合わせ用テープ(例:養生テープ(PPまたはPE製))で固定してください。



④耐火テープの位置決め・仮止め

耐火テープの帯部が床面または壁面にくるようにマーキング位置を目安にスライドさせて設置し、必要に応じて養生テープなどで仮止めしてください。なお、仮止めにしたテープは施工後に取り外してください。

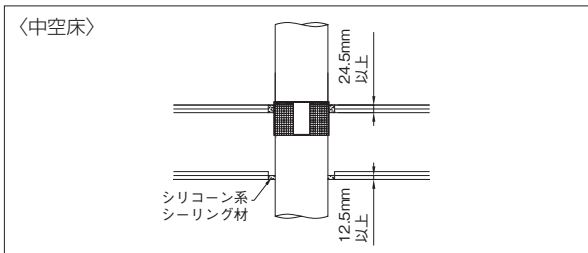
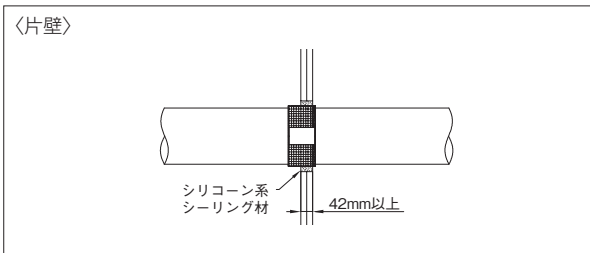
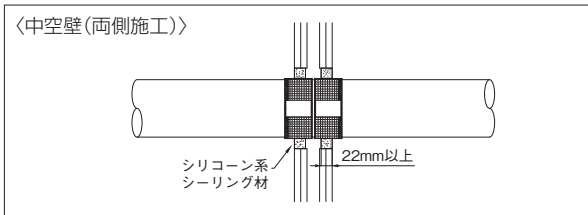
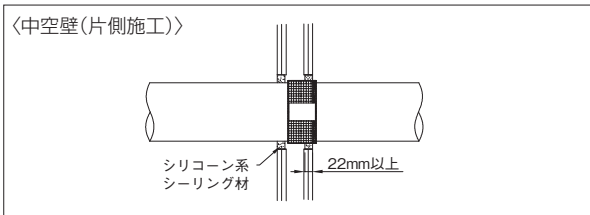
⑤ 帯部の幅(10mm)以内なら床面または壁面から飛び出しても問題ありません。また、壁厚80mm未満の場合、反対側から耐火テープが飛び出しても問題ありません。



⑤埋め戻し

貫通開口部と配管のすき間を貫通開口部の両側から充てん材(シリコン系シーリング材)で充てんしてください。

⑥ 中空壁の場合:両側22mm以上、片壁の場合:42mm以上、中空床の場合:床上側24.5mm以上、床下側12.5mm以上



消防評定プレート・シールのご請求

消防評定プレート・シールをご要望の際は因幡電工 Web サイトよりご請求お願いいたします。

特定共同住宅等の壁・床(共住区画)でのご使用の際は、必ず消防評定品である旨の表示が必要となります。

(※プレートもしくはシールのどちらか一方のみご請求が可能です) 国土交通大臣認定品表示シールのご請求ではありません。

(注) 消防評定プレート・シールは、共住区画貫通に使用される場合のみご請求願います。

共住区画とは、消防法施行令別表第1(5)口項に規定されている「寄宿舍、下宿又は共同住宅」に適用されています。

<https://www.inaba-denko.com/ja/taflabel>

因幡電工 消防評定



【ご請求から発送までの日数】

平日:ご請求当日 15:00 までの受付で 3 営業日

土日・祝日・休業日: 4 営業日

※発送日数は目安のため、お早目にご請求ください

※配送状況により時間がかかる場合がございます

<https://www.inaba-denko.com>



INABA DENKO
Webサイト



INABA DENKO
営業所一覧

